

すみよし
住吉神社

長崎県内で一番古い住吉神社といわれ、1700年の歴史をもっている。大阪の「住吉大社」、下関の「住吉神宮」、福岡の「住吉神社」が日本三住吉、四番目には「壱岐住吉神社」といわれ国内でも格式高き神社。

あまのたながお
天手長男神社

一の宮！！
神社の境内から「石造弥勒如来坐像(せきぞうみろくにょらいぞう)」が出土し、現在は奈良の国立博物館に収蔵され、文字を入れた仏像としては日本で三番目に古く、経巻を入れる仏像としては国内最古のものである。

ひょうす
兵主神社

神殿の側壁に鮮やかな彩色の絵画があり。絵画には、獅子と梅、鶴と親孝行者の朱買臣(しゅばいしん)などが描かれている。

にじ
爾自神社

本殿裏には、伝説のとにかくスゴイ！巨石「東風(こち)石」が祀られている。神功皇后が三韓出兵のとき、出航の順風を祈ったところ、この石が二つに割れ、そこからさわやかな東風が吹き出したという。江戸時代、平戸藩は朝鮮通信使の接待をおこなったが、風待ちで逗留が続くと藩の財政が逼迫するので、必死でこの東風石に順風を祈願したという。

くにかためし
国片主神社

壱岐島の中央部(へそ)に位置する。境内には立派な牛の像の他に、撫でると御利益がある「撫で大黒さま」や愛らしい「撫で小僧さん」がある。また、小さい石造の願掛け鳥居が三つあり、例祭の日、ここをくぐって祈願する習わしがある。

まだまだ御紹介したい内容盛りだくさん！です。

**神様の居心地いい島は、たくさんの神々にあふれています。
この島に来るだけで、神様に出会えます。**

壱岐式内社二十四座巡り

【貸切バスモデルコース(1泊2日)】

● 1日目

郷ノ浦港～岳の辻～見上神社～天手長男神社(一の宮)～住吉神社～国片主神社～月讀神社～左京鼻～はらほげ地藏～一支国博物館～興神社～各種宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等)

● 2日目

各種宿泊施設～津神社～爾自神社～猿岩～阿多彌神社～水神社～手長比売神社～中津神社～少弐公園(元寇遺跡)～佐肆布都神社～芦辺港